

各地域における取組

1 北足立地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 県産農産物サポート店の登録推進
- (2) 農産物直売所（量販店地場産コーナーを含む）の販売向上への支援
- (3) 農商工連携及び6次産業化の推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
通年	<p>(1) 県産農産物サポート店の登録推進（新規登録6店舗）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">鴻巣市にぎわい交流館（鴻巣市）・いちご</p>
通年	<p>(2) 農産物直売所（量販店地場産コーナーを含む）の販売向上への支援 ○J A 農産物直売所等キャンペーンの開催</p> <p>市及び農業協同組合と連携した、埼玉ブランド農産物等のPRを実施し、直売所等が行う彩玉（黄金の雫）及び丸系八つ頭の販促キャンペーンを支援した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>彩玉（黄金の雫）</p> <p>JR 上尾駅自由通路</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>丸系八つ頭</p> <p>上尾ぐるめ米ランド</p> </div> </div>

通年

○市及び農業団体等が実施する地産地消活動の支援

市や農業団体等が実施する地域住民等を対象とした農業体験において、その活動を支援した。

さいたま市：ジャガイモ、サツマイモ

朝霞市：水稲



・ジャガイモ掘り取り体験

日時：令和4年6月23日（木）

参加人数：近隣小学校 2年生 130人

場所：さいたま市緑区上野田



・サツマイモ掘り取り体験

日時：令和4年11月5日（土）

参加人数：32組

場所：市営大宮球場北側見沼たんぼ
（さいたま市）



・田植え体験

日時：令和4年5月7日（土）

参加人数：56組 177人

場所：朝霞市田島

(3) 農商工連携及び6次産業化の推進

11月～2月

○埼玉県農商工連携フェアへの出展推進

管内の農業者等への出展推進及び出展に対する支援（2団体）を行った。



出展商品：ベビーリーフ、マイクロリーフ、サラダシュンギク

(株)マジカルプランツ（鴻巣市）

<p>通年</p>	<p>○埼玉県ふるさと認証食品の推進（R5.3末累計）</p> <p>認証食品 44 製品（新規登録 1 製品） うちプレミアム 15 製品</p>  <p>商品：ソフト狭山茶せんべい 彩の国ブランドフォーラム株式会社 （さいたま市）</p>						
<p>11月29日</p>	<p>○6次産業化スキルアップ研修会「6次産業化初心者講座」</p> <p>委託加工業者を講師に招き、商品開発と委託加工の取り組み方について研修した。</p>						
<p>3月6日</p>	<p>○6次産業化スキルアップ研修会「販路拡大研修会」</p> <p>デザイナーを講師に招き、販路拡大に向けたSNSの活用方法について学んだ。</p>						
<p>通年</p>	<p>○新商品の開発</p> <p>管内の生産者の加工品開発の支援を実施。</p> <table border="1" data-bbox="359 1108 1428 1982"> <tr> <td data-bbox="359 1108 710 1545">  <p>商品：人参焼酎 あいざわ農園 （朝霞市）</p> </td> <td data-bbox="710 1108 1061 1545">  <p>商品：えだまめジャム （株）ベジファーム北本 （北本市）</p> </td> <td data-bbox="1061 1108 1428 1545">  <p>商品：くawaiiチップクッキー 見沼ひろま農園 （さいたま市）</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1545 710 1982">  <p>商品：きくらげ入りうどん （株）新井農林 （上尾市）</p> </td> <td data-bbox="710 1545 1061 1982">  <p>商品：かぼちゃケーキ 大宮平田農園 （さいたま市）</p> </td> <td data-bbox="1061 1545 1428 1982">  <p>商品：野菜スコーン 大宮平田農園 （さいたま市）</p> </td> </tr> </table>	 <p>商品：人参焼酎 あいざわ農園 （朝霞市）</p>	 <p>商品：えだまめジャム （株）ベジファーム北本 （北本市）</p>	 <p>商品：くawaiiチップクッキー 見沼ひろま農園 （さいたま市）</p>	 <p>商品：きくらげ入りうどん （株）新井農林 （上尾市）</p>	 <p>商品：かぼちゃケーキ 大宮平田農園 （さいたま市）</p>	 <p>商品：野菜スコーン 大宮平田農園 （さいたま市）</p>
 <p>商品：人参焼酎 あいざわ農園 （朝霞市）</p>	 <p>商品：えだまめジャム （株）ベジファーム北本 （北本市）</p>	 <p>商品：くawaiiチップクッキー 見沼ひろま農園 （さいたま市）</p>					
 <p>商品：きくらげ入りうどん （株）新井農林 （上尾市）</p>	 <p>商品：かぼちゃケーキ 大宮平田農園 （さいたま市）</p>	 <p>商品：野菜スコーン 大宮平田農園 （さいたま市）</p>					

2 入間地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地元農産物のPR活動・販売支援
- (2) 6次産業化及び農商工連携の推進
- (3) 食育の推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
<p>11月5～6日、 12月17～18日、3月4～5日</p>	<p>(1) 地元農産物のPR活動・販売支援</p> <p>○彩の国マルシェ・ワカバウオーク、狭山市駅西口前広場における地域農産物の販売</p> <p>鶴ヶ島市の若葉駅前のワカバウオーク、狭山市の狭山市駅西口駅前広場において開催された「彩の国マルシェ」に対し後援を行って県産農産物の消費拡大を行った。</p> <p>12月17～18日のワカバウオークでは、JAいるま野の「明日の農業担い手育成塾」の塾生並びに管内の若手農業者が入間地域で生産した農作物の販売を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>2月11～12日</p>	<p>○第1回コエド芋パーク</p> <p>川越市内の蓮馨寺で第1回コエド芋パーク実行委員会が主催する「第1回コエド芋パーク」に対し後援を行って川越いもの普及活動を推進した。会場内では埼玉県発祥の紅赤の試食及び加工品の販売が行われ、観光客等の来場で賑わった。</p> <div style="text-align: center;">  </div>

通年

○ウエスタ川越県政情報コーナーでの農産物PR

コバトンぬいぐるみを活用して、のぼり旗の設置や装飾、ポスター掲示を行い、施設利用者に対して県産農産物をPRした。



通年

(2) 6次産業化及び農商工連携の推進

○県産農産物サポート店の登録推進

566店舗（継続）

通年

○ふるさと認証食品の認証推進

認証食品 67製品（新規認証 4品）

うちプレミアム 36製品



越生町産の梅・ゆずを使った果実飲料

通年

(3) 食育の推進

狭山市、入間市、ふじみ野市の保健センターが実施する食育推進活動に対する国庫補助事業の円滑な活用を図るため、適宜サポートを行った。

3 比企地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 農産物直売所等を活用した地元農産物PR活動の推進
- (2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援
- (3) 食育の推進
- (4) 地元農産物の加工利用推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取組状況
1月～ 2月	<p>(1) 農産物直売所等を活用した地元農産物PR活動の推進</p> <p>○浦和競馬場での地元農産物の販売・PR</p> <p>浦和競馬における令和4年度第11回開催（1月10日～13日）において吉見町が、また、第12回開催（2月13日～17日）において東松山市が、それぞれ冠レースを施行し、優勝者（馬主）への副賞品（比企地域産農産物加工品）の提供を行うとともに、地元農産物の販売及びPRを行った。</p>  <p style="text-align: center;">浦和競馬場内での吉見町の地元農産物販売風景</p>
12月15日 ～16日	<p>(2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援</p> <p>○比企地域における農産物直売所の活性化支援</p> <p>J A埼玉中央農協が開設する農産物直売所の活性化を図るために毎年度実施している「J A埼玉中央農協農産物直売所コンテスト」に、当センター職員2名を審査員として派遣した。</p>

7月～3月



直売所コンテスト結果報告（表紙）

(3) 食育の推進

○埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業

鳩山町は、令和4年度埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業を活用し、食育教室及びレシピコンテストを開催した。コンテストで受賞したレシピは、レシピブックとしてまとめられ、配布された（200部）。



レシピブックの表紙

6月16日、
12月7日

(4) 地元農産物の加工利用推進

○6次産業化研修会の開催

新商品開発に向けたジャム加工研修会（6月16日）及び加工品のブランド力向上に向けた商品のラベルやパッケージデザインに関する研修会（12月7日）を開催した。



ジャム加工研修会の様子

通年

○ふるさと認証食品の推進

継続認証 12件 新規認証 1件



(新規認証) 手づくりみそ もち麦味噌
(西澤屋)

通年

○ ふるさと支援隊の活動

農業ビジネス支援課所管の「ふるさと支援隊」事業として、ときがわ町で令和4年度から活動している十文字学園女子大学（食品開発学科）は、ときがわ町の「福みかん」を活用した様々な商品を企画、開発し、令和5年2月1日にさいたまスーパーアリーナで開催された「埼玉農商工連携フェア」に出品し、好評を博した。

③ 活動の報告【2月】

2月1日 埼玉農商工連携フェア（さいたまスーパーアリーナ）に「福みかん」商品を展示し、「ときがわ町」と「福みかん柑橘製品」の広報活動を実施した。



令和4年度中山間「ふるさと支援隊」活動報告会発表資料（抜粋）

4 秩父地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地産地消運動の普及・啓発
- (2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取組状況
<p>4月9日</p> <p>5月29日</p>	<p>(1) 地産地消の啓発・普及</p> <p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父地域産のいちごのPR（秩父鉄道SLストロベリーエクスプレス）</p> <p>○第11回里山まるマルシェ（横瀬町）における秩父地域産農産物（きゅうり、アスパラガス及び茶）のPR アンケート回答者にきゅうりの無料配布を実施（併せてS-GAPのPRも実施）。また、抽選会の景品として、アスパラガス及び茶を出品。</p> <div data-bbox="408 1048 1433 1256" style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div>
<p>6月19日</p>	<p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父産ブルーベリーのPR（秩父鉄道SLブルーベリーエクスプレス）</p>
<p>9月18日</p>	<p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父地域産シャインマスカットのPR（秩父鉄道SLシャインマスカット郷）</p>
<p>11月6日</p>	<p>○尾之内溪谷紅葉まつり（小鹿野町）における秩父地域産農産物（きゅうり及びかぼす）のPR アンケート回答者にきゅうり及びかぼすの無料配布を実施（併せてS-GAPのPRも実施）。</p> <div data-bbox="496 1711 1225 1984" style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

<p>11月20日</p>	<p>○第12回里山まるマルシェ（横瀬町）における秩父地域産農産物（米、かぼす及びゆず）のPR</p> <p>棚田及び中山間地域における農業のPRとして、来場者に秩父地域の中山間地域で栽培されたかぼす及びゆず、寺坂棚田（横瀬町）で生産された米の無料配布を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>1月7日</p>	<p>○あしがくぼの氷柱オープニングイベント（横瀬町）における秩父地域産農産物（米）のPR</p> <p>棚田における農業のPRとして、来場者に横瀬町寺坂棚田で生産された米の無料配布を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>2月21日</p>	<p>○わっしょい大使による秩父地域産いちごのPR</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>2月1日</p>	<p>(2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進</p> <p>○令和5年度埼玉県農商工連携フェア、農業発！新商品お披露目会</p> <p>管内農業者等への出展推進及び出展に対する支援を実施（農商工連携フェア出展者：4事業者、農業発！新商品お披露目会出展者：2事業者）。</p>

通年

○新商品の開発

管内生産者の加工品開発の支援を実施。



きゅうりレリッシュ



花梨ペースト



柿チップ



黒にんにく

1月18日

○6次産業化研修会の開催

6次産業化を推進するため、横瀬町まち経営課の田端氏を講師とし「農業とまちづくりの連携」のテーマの研修会を開催し、同時に6次産業化事業者4名による6次産業化商品紹介と展示・試食を行った(参加者23名)。

通年

(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進及び継続

○ふるさと認証食品の認証 更新12製品

○ふるさと認証食品の認証 新規5製品



(株)武甲酒造 武甲正宗



(有)秩父ワイン 山ぶどう2019



丸山茂久 秩父きゅうりレリッシュ



丸山茂久 秩父きゅうりぴくるす(白)



丸山茂久 秩父きゅうりぴくるす(赤)



5 児玉地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地元農産物PR活動の支援
- (2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進
- (4) 6次産業化及び農商工連携の推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
4月17日 5月15日 6月19日 7月17日 8月21日 9月18日 10月26日 11月20日 12月18日	<p>(1) 地元農産物PR活動の支援 ○ホンタマルシェ出展</p> <p>ユニクス上里（上里町）で4月から12月に行われた“ホンタマルシェ”（地産地消を主旨とする農商工団体の出展する直売イベント）に出展した。旬の地元農産物に関するクイズやアンケートに回答した来場者に旬の地元農産物をプレゼントするなどして、地元農産物をPRした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p style="text-align: center;">出展ブースの様子</p> <p style="text-align: center;">来場者の様子</p> </div>
2月18日 2月19日	<p>(2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援 ○いちご祭り</p> <p>本格的ないちごの季節に合わせて、JA埼玉ひびきのの直売所でいちご祭りが開催された。それに先立ち、県フェイスブック・インスタグラムによるPRを行った。</p>
通年	<p>(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進 ○県産農産物サポート店の新規登録（4店舗）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p style="text-align: center;">菓子工房うらら～和々～（本庄市） 地元フルーツを使用したケーキ</p> <p style="text-align: center;">田舎うどんかあちゃん（美里町） 地元小麦を使用したうどん</p> </div>

通年

○ふるさと認証食品の認証（新規4製品）



松本忠康
・ブルーベリージャム
・ブルーベリーソース



株式会社味輝
・小麦パン



有限会社アライ
・ゆずマーマレード

10月4日
11月10日

(4) 6次産業化及び農商工連携の推進

○スキルアップ研修会の実施

専門知識習得のためのスキルアップ研修会を、外部講師を招き企画実施した。



テーマ：小さな会社のブランディング
対象：新規・若手梨生産者
場所：神川町役場 会議室



テーマ：商品の効果的なディスプレイ方法
対象：本庄農業女子
場所：本庄地方庁舎 会議室

2月1日

○埼玉県農商工連携フェアにおける新商品お披露目会に出展

さいたまスーパーアリーナで開催された新商品お披露目会に、神川町の2経営体が参加出展した。当日は、商品のFCPシートやパネル、サンプル品を用いて来場者に商品PRを行った。



会場の様子



出展者：めぐる農園
商品：ソフトスチーム野菜





出展者：梨農園カフェこはな
商品：梨のチョコチップ

6 大里地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地産地消運動の推進
- (2) 地場産農産物の加工利用促進
- (3) 食育の推進
- (4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
12月22日 ～27日	<p>(1) 地産地消運動の推進</p> <p>○浦和競馬場での地域特産物のPR</p> <p>12月22日（木）、23日（金）、26日（月）、27日（火）の4日間、深谷市が協賛するレースが開催され、レースへの優勝者副賞（ゆり束、ねぎ束）の提供を行った。また、場内に深谷市の物産コーナーが設置され、深谷ねぎなどの特産品の販売が行われるとともに、キッチンカーが出店し、ねぎを使用した軽食の販売が行われ、来場者にPRを行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">浦和競馬場での物産コーナーでのPR</p>
6月～12月	<p>○直売所キャンペーンの実施</p> <p>6月から12月までの期間で4回直売所キャンペーンを実施し、地域農産物販売会の支援を行った。</p> <p>また、来場者へ県の特産品についてアンケートを実施し、県特産品についての周知を図った。</p>



直売所キャンペーンの様子

(2) 地場産農産物の加工利用促進

2月1日

○食と農の展示・商談会におけるPR

大里管内から13団体が展示商談会へ出展し、地元農産物を使った6次産業化商品のPRを行い、地元農産物の消費拡大の推進に貢献した。

(3) 食育の推進

5月～2月

○「みどりの学校ファーム」実施校への資材等提供

小中学校単位で農園を設置し実際の農業体験を通して生命、自然や食物などに対する理解を深めるカリキュラムに必要な資材提供を行った。

管内の小中学校では種まき・植付けから収穫までの過程を授業に組み込んで実施している。収穫した農作物を給食の食材として使用している学校もあり、子供たちは自分たちで育てた農作物を食べる経験を通して様々なことを感じ、学ぶ機会となっている。



小学校での農作業体験の様子

通年

(4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

県産農産物サポート店新規登録数 4店舗

ふるさと認証食品 継続認証9製品

7 加須地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進
- (2) ブランド農産物のPRによる地産地消の推進
- (3) 地場農産物の加工品の開発及び販路の開拓

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取組状況
通年	<p>(1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進</p> <p>○埼玉県ふるさと認証食品の推進</p> <p>認証件数 8件 (新規 0件 継続 8件) うちプレミアム 2件</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>清水酒造株式会社 きさいの穂</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>遠藤農園 たまごのあいのす、おこめのあいのす</p> </div> </div>
10月	<p>(2) ブランド農産物のPRによる地産地消の推進</p> <p>○管内ブランド農産物のPR</p> <p>行田市と加須農林振興センターの共催で、「行田在来えだまめ」ののぼり旗をPR販売用に作成し、地産地消の推進を図った。</p> <p>また、埼玉わっしょい大使に「行田在来えだまめ」を取材してもらい、SNSを活用した販売促進を推進した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>(左) PRのぼり旗 (中) わっしょい大使取材の様子 (右) SNS掲載 (インスタグラム)</p>

(3) 地場農産物の加工品の開発及び販路の開拓

通年

○加須市役所内で月1回、農家の『手作り加工品』をPR販売

「加須市6次化商品販促グループ」は、第3火曜日の正午から午後1時までの間、会員が開発・製造した商品を持ち寄って、市役所職員や来庁中の市民の皆さんに販売した。ホンモロコ煮付け、ジャム、焼菓子、アイスクリームなど、好評だった。



販売の様子



販売されている商品

通年

○6次産業化商品（干しいも）の新規開発支援

さつまいもの生産から収穫、加工、販売を新規で行う取組を支援した。当センターでは、栽培方法、乾燥機の購入支援なども行ったほか、講師を招聘し研修会を開催した。

開発された商品は管内の直売所で販売され、売れ行きは好評であった。

通年

○開発した6次産業化商品の販路拡大支援

管内で開発支援を行った6次産業化商品の更なる販路拡大支援を行った。

埼玉県農業大学校の販売実習棟での販売や、加須市ふるさと納税返礼品としての取り扱いが実現し、販路確保につながった。



農業大学校での販売

8 春日部地域における地産地消の取組状況

1 令和4年度重点目標

- (1) 地元農産物の販売支援活動
- (2) 6次産業化の支援活動
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

2 令和4年度取組状況

月日・時期	取組状況
8月～11月	<p>(1) ブランド農産物の販売促進</p> <p>○ ブランド農産物プロモーション</p> <p>ブランド農産物のPRのため、ブランド農産物加工品紹介リーフレットを作成し、直売所等で配布したほか、県HP、Twitter、Facebook、まいたまアプリ等で情報発信を行った。また、リーフレットに掲載した加工品のプレゼント抽選企画を実施した。</p> <div style="text-align: center;">  <p>ブランド農産物加工品紹介リーフレット</p> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="flex: 1;">  <p>プレゼント企画の商品</p> </div> <div style="flex: 2; padding-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼント内容 1. 梨ジュース（渡邊梨園・久喜市） 2. 豚どんのだれ（株渋谷農園QuiQui・蓮田市） 3. 梨といちじくのジャム（折原果樹園・春日部市） 4. フルーツジャム（大晴農園・春日部市） 5. 梨ゼリー（矢野農園・久喜市） </div> </div>

11月16日

○ わっしょい大使によるPR活動（三郷市こまつな）

三郷市のこまつなについて、わっしょい大使によるインスタグラムでのPRが実施された。11月に(株)エコミュのTSURUOKAファームにて、ほ場見学や収穫体験、加工品（こまつなふりかけ）の取材を行い、その後、地元農産物直売所「べじ太くん」でこまつなの売り場を見学した。取材等の内容は各わっしょい大使のインスタグラムで情報発信された。



TSURUOKAファームほ場



農産物直売所「べじ太くん」

(2) 6次産業化への支援活動

農業の6次産業化を支援するため、各種研修会の開催、新商品開発支援、商品PR支援を実施した。

2月9日

○ 各種研修会の開催

「6次産業化のマーケティング～商品デザインと情報発信について～」

参加者 11名

2月21日

「地域の魅力的な商品と販路開拓」

参加者 11名

○ 新商品開発支援及び県事業推進

個別巡回により、事業者の取組に応じて、新商品開発支援、専門家派遣や県事業推進を行った。

新商品開発 10品目

【主な新商品】



dasaitama 梨ゼリー
久喜市・渡邊梨園



純米吟醸 新しい村
宮代町・(株)新しい村

2月1日	<p>○ 令和4年度埼玉県農商工連携フェア、農と食の展示・商談会 管内から5団体が出展し、食品バイヤー等に商品PRや商談を行った。</p> <p>【出展業者】 のりす(株) (吉川市)、(株)ヒロファーム (春日部)、 (有) オオクマ園 芸 (三郷市)、紫香楽 (蓮田市)、前田食品 (幸手市)</p>
2月1日	<p>○ 農業発！新商品お披露目会 管内からは4団体が出展し、農商工業者が一堂に会する「埼玉県農商工連携フェア」で、農業者が6次産業化の新商品や試作品をPRした。</p> <p>【出展業者】 (株)ヒロファーム (春日部)、野口農園 (春日部市)、 渡邊梨園 (久喜市)、新しい村 (宮代町)</p> <p>(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進</p> <p>○ ふるさと認証食品の認証推進 新規認証商品 3商品 更新商品 32品</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="525 972 876 1285" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1062 972 1310 1285" data-label="Image"> </div> </div> <p style="text-align: center;">大晴農園 「ゴールドキウイフルーツジャム」「ゆずジャム」</p> <p style="text-align: center;">金杉糀屋 「自然発酵味噌」</p> <p>○ 県産農産物サポート店の登録推進 新規登録店舗 7店舗</p>

令和5年度 地域における地産地消運動の活動計画

地 域	重 点 目 標
さいたま	(1) 県産農産物サポート店の登録推進 (2) 農産物直売所（量販店地場産コーナーを含む）の販売向上への支援 (3) 農商工連携及び6次産業化の推進
入 間	(1) 地元農産物のP R活動・販売支援 (2) 6次産業化及び農商工連携の推進 (3) 食育の推進
比 企	(1) 農産物直売所等を活用した地元農産物P R活動の推進 (2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援 (3) 食育の推進 (4) 地元農産物の加工利用推進
秩 父	(1) 地産地消運動の普及・啓発 (2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進及び継続
児 玉	(1) 地元農産物P R活動の支援 (2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進 (4) 6次産業化及び農商工連携の推進
大 里	(1) 農産物直売所の活性化による地産地消の推進 (2) 地場産農産物の加工利用促進 (3) 食育の推進 (4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進
加 須	(1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進 (2) ブランド農産物のP Rによる地産地消の推進 (3) 地場農産物の加工品の開発
春日部	(1) ブランド農産物の販売促進 (2) 6次産業化の支援活動 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進